



山口県立宇部工業高等学校図書委員会

# T O S H O

知 是 力 也 2018年7月号(2018/7/10)

大雨の影響で延期された期末考査もようやく終わりました。  
答案返却、期末行事、終業式、そしていよいよ夏休みに入ります。  
第100回全国高校野球選手権記念山口大会も開幕し、夏本番です。

## 夏休みの開館時間

9:00~16:30

閉館日：土日祝日、学校閉庁日(8/13-15)

体験入学当日(8/21)

## 夏休み中の特別貸出

帯出期間：7 / 10~8 / 20

貸出冊数：一度に4冊まで

## 読書会の案内 (興味のある人は図書室まで)

### 山口県長南地区 第18回合同読書会

8/2(木) 13:30~15:30 (於宇部中央高校)

絵本『ぼくを探しに』(佐野洋子 著)

※絵本なので、その場で読んで話し合います!

※興味のある人は図書室の野村まで



## 図書館から多くの本を借りた人 (4月~6月末)

1<sup>st</sup> 水本星華(化1)    2<sup>nd</sup> 坂根涼太(機2)    3<sup>rd</sup> 木村 碧(機2)  
4<sup>th</sup> 中村友祐(機2)    5<sup>th</sup> 田平瑠莉(化1)

### 水本星華さん

私は本を読むのが大好きです。

小学生の頃から昼休みになると、私は学校の図書室によく行っていました。

なぜ本を読むのが好きかというと、本を読むことで様々な時代や、その物語の世界を旅行できるからです。

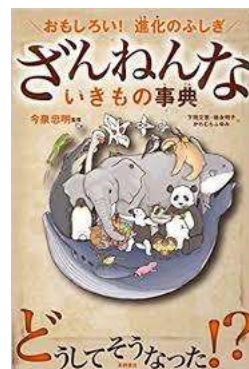
私が読む本は、夏目漱石や中原中也といった、いわゆる文豪の本が多いです。そういった名著は、その本が書かれた時代の背景や当時の思想を、色濃く反映しています。

名著が繰り広げてくれる世界を、時間や空間を超えて、旅することができるのが、読書の魅力のひとつではないでしょうか。

(裏面あり)

## 2018 上半期ベストセラー (日販調べ)

- 1 ★「漫画 君たちはどう生きるか」(吉野源三郎)
- 2 「モデルが秘密にしたがる体幹リセットダイエット」(佐久間健一)
- 3 ★「ざんねんないきもの事典」(今泉忠明)
- 4 ★「君たちはどう生きるか」(吉野源三郎、羽賀翔一)
- 5 ★「おらおらでひとりいぐも」(若竹千佐子)
- 6 ★「医者が教える食事術 最強の教科書」(牧田善二)
- 7 ★「続 ざんねんないきもの事典」(今泉忠明)
- 8 「信仰の法」(大川隆法)
- 9 ★「九十歳。何がめでたい」(佐藤愛子)
- 10 ★「日本史の内幕」(磯田道史)
- 11 ★「かがみの孤城」(辻村深月)
- 12 ★「頭に来てもアホとは戦うな！」(田村耕太郎)



(★印は、本校図書館に入庫してある、または注文中の本)

## 新着図書 (一部)

### 『車いす犬ラッキー—捨てられた命と生きる』(小林 照幸)

- 『十五の夏(上・下)』(佐藤優) 『青くて痛くて脆い』(住野よる) 『青空と逃げる』(辻村深月) 『星の子』(今村夏子) 『いのちは贈りもの—ホロコーストを生きのびて』(クリストフ、フアンツ-ヌ) 『わたしがいどんだ戦い 1939年』(フラットリー、キパリアブル・イヤ-) 『ぼくときみの半径にだけ届く魔法』(七月隆文) 『幻夏』(太田愛) 『あの夏、二人のルカ』(菅田哲也) 『夏空のプレアデス』(雨露山鳥) 『風の声が聞こえるか—サッカーボーイズU-17』(はらだみずき) 『オーダーメイド殺人クラブ』(辻村深月) 『極上の孤独』(下重暁子) 『冷たい校舎の時は止まる(上・下)』(辻村深月) 『高校野球を考える』(酒井治郎) 『名前探しの放課後(上・下)』(辻村深月) 『維新の商人—語り出す白石正一郎日記』(古川薫) 『その手抜きが荒れをまねく』 『荒れには必ずルールがある』 『生徒指導24の鉄則』 『いじめ指導24の鉄則』(以上4冊(吉田順)、『頭に来てもアホとは戦うな!』(田村耕太郎)) 『一瞬で良い変化を起こす—10秒・30秒・3分カウンセリング』(半田一郎) 『プロ野球 オール写真選手名鑑 2018』 『2018 J1 & J2 & J3 選手名鑑』 『レノファ公式観戦ガイドブック 2018』 『つつい出ちゃう! 日本人のかんちがい英語』 『A1 vs. 教科書が読めない子どもたち』(新井紀子) 『総合英語 FACT BOOK』(大西泰斗) 『友だち幻想—人と人との〈つながり〉を考える』(菅野仁) 『池上彰の世界の見方 朝鮮半島—日本はどう付き合うべきか』(池上彰) 『魚を与えるのではなく、サカナの釣り方を教えよう—企業家の父から愛する子へ33の教え』(浦田健) 『10年後の仕事図鑑—新たに始まる世界で、君はどう生きるか』(落合陽一、堀江貴文)

小林照幸  
Kobayashi Teruyuki



The Story of  
Lucky the Wheelchair Dog



捨てられた命と生きる  
車いす犬ラッキー

保護者の方にも、この図書だよりを渡してください。